

令和元年 12月26日発行  
 京都府丹後保健所 保健室  
 (丹後地域包括ケア推進ネット)

## 1 RUN伴丹後 2019 の開催報告について

去る 10月20日(日)丹後管内で RUN 伴が開催されました。

RUN 伴は、2011年に始まった認知症の人とそうでない人が一緒にタスキをつなぎ、日本各地を縦断するイベントです。

それぞれの地域で、今まで認知症の人と接点がなかった地域の人と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が、少しずつの距離をタスキリレーしていきます。認知症の人に対して、「何もわからなくなってしまう病気」「怖い」といった負のイメージを持ってしまいがちな地域の人たちも、喜びや達成感を共有することを通して、認知症の人が、地域で伴に暮らす隣人であることを実感できます。

このイベントを通じて、多くの地域で、顔の見えるつながりが生まれ、認知症の人が、買い物や散歩に出かけやすくなったと言われています。

管内では宮津・京丹後・伊根・与謝エリア毎に、イベントの主旨に賛同されたランナーがタスキをつなぎ、最終、宮津市島崎公園に集結しました。

当日は、前日の雨が残ることを心配されましたが大きく天候が崩れることなく、エントリー数 206名のランナーが各中継地点でタスキをつなぎ、その他大勢のスタッフがイベントに参加しました。

オレンジロードつなげ隊も各エリア等で啓発ティッシュを配付したり、ランナーとしてタスキをつないだり、様々な形で啓発することができ、丹後がオレンジ色に染まった1日でした。

なお、facebook (RUNTOMO 京都やラン伴@たんご) で当日の様子等をご覧ください。

**RUN伴2019丹後エリア キャッチコピー**  
**「認知症の人がやりたいことがかなえられる街づくり」**

### <京丹後市エリア (久美浜ルート)>



↑  
 地域の方と一緒にウォーク



↑  
 ゴールは、同日開催の「久美浜まるかじりまつり」会場でした。  
 そのステージ上で RUN 伴の紹介もされました



↑  
 会場で認知症に関する意識調査アンケートを実施しました

### <京丹後市エリア (丹後・弥栄ルート) & (大宮・峰山ルート)>



← スタートでは、近所の人も出てきてくれました

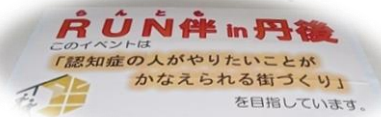
当事者の方と一緒にゴール →







←  
ゴールは当事者の方と  
一緒にメインに集合



<伊根町エリア・宮津市北部エリア>



↑  
当事者の方も一緒に



←  
「おきなぎの家」で宮津北部  
ルートへ引き継ぎました

伊根町のランナーに見送られ  
ながら最終ゴールへ向けて



←  
伊根町のゴール  
(伊根町長から)



<与謝野町エリア (加悦ルート) & (岩滝ルート)>



↑  
当事者の方も一緒に

ゴールの与謝野駅から  
丹鉄に乗って最終ゴール  
(島崎公園) を目指しました



与謝野町長も →



<宮津市エリア>

↓ 宮津駅から啓発活動をしながら皆で練り歩きました



↑  
当事者の方も一緒に



↑ そくそくと宮津駅へ向かって



最終ゴールの「島崎公園」ではみんなで未来にむかって！

